

# カキバカンコノキ

科名 トウダイクサ

別名

学名 *Glochidion zeylanicum*



区分 木本類

分布 鹿児島 (種子島・屋久島以南)、沖縄、中国、台湾、東南アジア

葉の形 楕円形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭形、鈍形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 くさび形

実の種類 蒴果

花・萼色 黄色

低地の林の中に生育し、高さ2-10mになる常緑の小高木です。枝は太く毛は無く、よく分枝します。葉はやや硬く互生し両面とも無毛の卵状楕円形で葉先は鋭形で葉の基部はくさび形です。葉の長さ7-18cm、幅4-6cmです。実は葉腋から束生し、扁平形の球形で径7-9mmです。熟すと黒色になります。雌雄同株。